

# EU Indicators

## 欧州経済指標コメント：9月ドイツ I f o 企業景況感

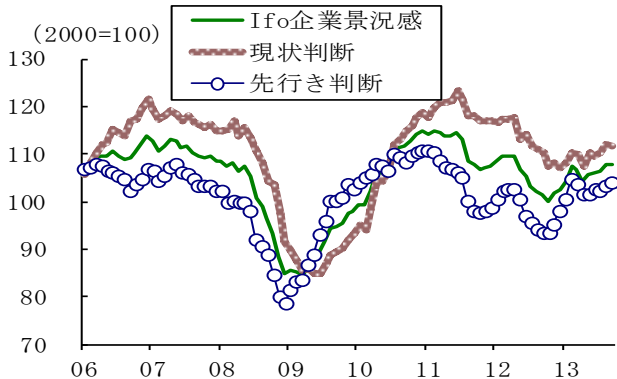
発表日：2013年9月25日(水)

～現況判断が足踏み、期待先行？～

第一生命経済研究所 経済調査部  
 主席エコノミスト 田中 理  
 03-5221-4527

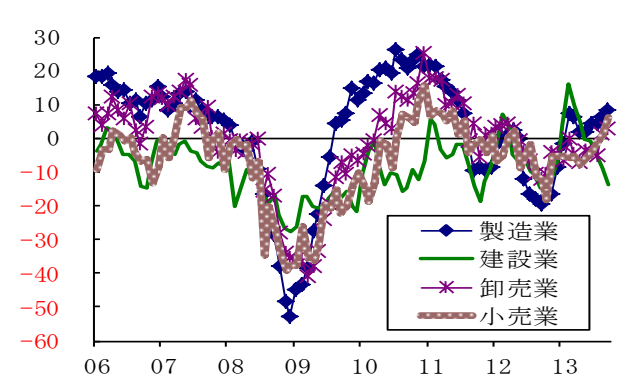
- 24日に発表された9月のドイツの I f o 企業景況感指数は107.7 (2005年=100とした指数) と5ヶ月連続で改善したが、前月 (107.6) から微増にとどまった (左図)。内訳は先行き判断が前月：103.3 → 今月：104.2に改善した一方で、現状判断が112.0→111.4と小幅低下し、全体の足を引っ張った。
- 業種別の先行き判断は、製造業、小売業、卸売業が前月からプラス幅が拡大した一方、建設業のマイナス幅が拡大した (右図)。なお、建設業の先行き判断は過去3年、春先に改善し、秋口に慎重化するパターンを繰り返している。足許の金利上昇が建設業の業況の重石となっているとみられるものの、過去数年の天候不順で季節調整に歪みが生じている可能性もある。同時に発表されたサービス業の先行き判断も改善。幅広い業種で先行きの業況改善期待が広がっている。こうした姿は23日に発表された9月のPMI指数でも確認され、製造業の改善モメンタムがやや低下したものの、3ヶ月連続で好不況の分岐点である50を上回り、サービス業では改善モメンタムが一段と加速した。
- 先行きの業況改善は出遅れている設備投資の回復を期待させる内容。ただ、現況判断の改善が足踏みしていることから、マインド主導の改善に実態が追い付いていない可能性も示唆される。

■ ドイツ：I f o 企業景況感



出所：Ifo

■ ドイツ：I f o 業種別の先行き判断



出所：Ifo

■ ドイツ I f o 企業景況感

	2012		2013		2013								
	4Q	1Q	2Q	3Q	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
企業景況感(総合)	101.4	106.1	105.3	107.2	107.4	106.7	104.4	105.7	105.9	106.2	107.6	107.7	
現状指数	107.5	109.4	108.9	111.2	110.2	109.9	107.3	110.0	109.4	110.1	112.0	111.4	
先行き指数	95.6	103.0	101.9	103.3	104.6	103.6	101.6	101.6	102.5	102.4	103.3	104.2	
業況判断	-4.2	4.9	3.4	6.9	7.4	6.0	1.5	4.2	4.5	5.0	7.7	8.0	
製造業	-5.3	7.0	5.8	10.4	9.6	8.6	3.4	6.2	7.9	8.0	11.2	11.9	
建設業	-8.4	4.6	1.6	-4.0	6.9	7.1	2.7	1.1	0.9	-1.5	-4.2	-6.3	
卸売業	1.7	1.6	-1.4	4.3	6.3	0.0	-5.1	1.8	-0.9	-0.1	7.7	5.2	
小売業	-2.4	-0.8	-0.7	4.0	-1.2	0.0	-1.0	0.2	-1.3	3.0	2.6	6.4	

出所：Ifo

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。